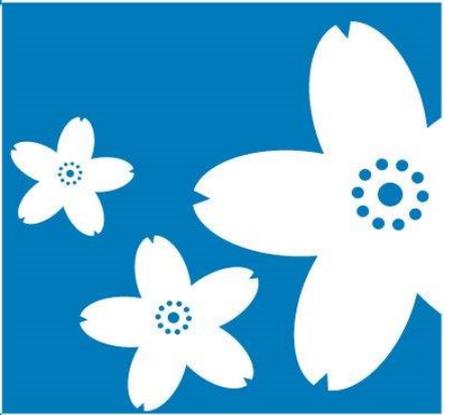
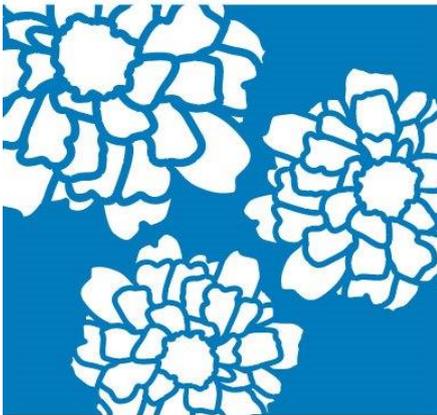
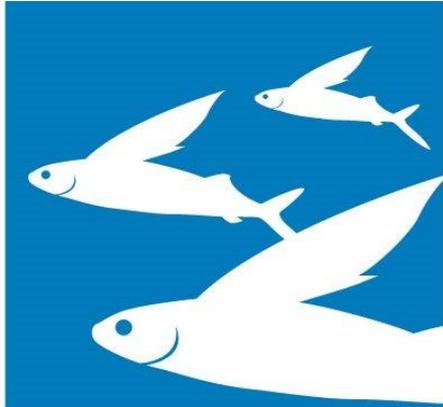


わかりやすい予算書

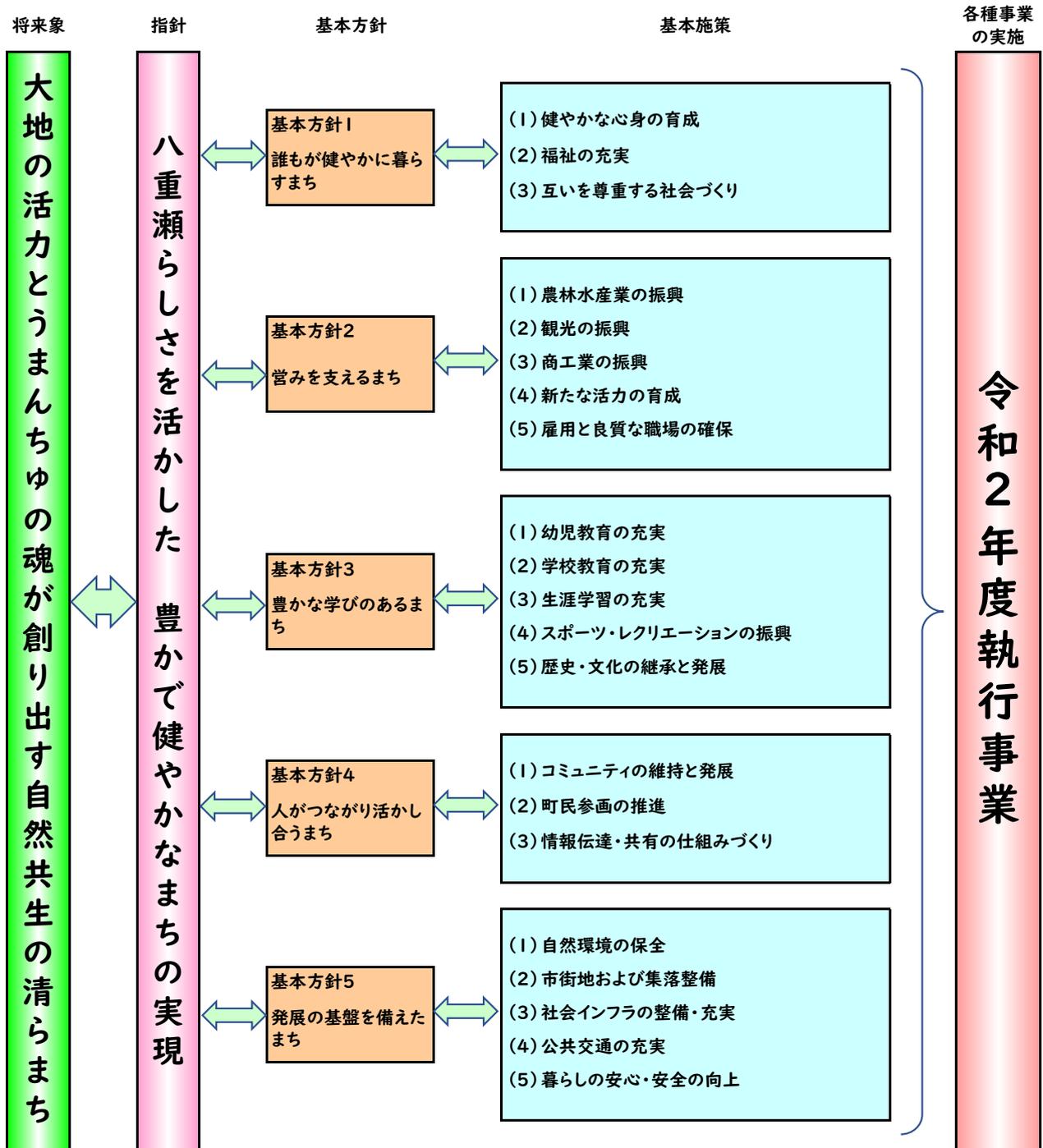
まちのお財布



一般会計当初予算は、「まちづくりの基本方針」に基づいて編成されています。

「第二次八重瀬町総合計画」に掲げられる町の将来像「大地の活力とうまんちゅの魂が創り出す自然共生の清らまち」を実現するため、指針「八重瀬らしさを活かした豊かで健やかなまちの実現」と基本方針の諸施策に関する事業をもって予算を編成することを原則とする。①誰もが健やかに暮らすまち、②営みを支えるまち、③豊かな学びのあるまち、④人がつながり活かし合うまち、⑤発展の基盤を備えたまち。引き続き、財政の健全化に努めるため、各種施策の優先順位の洗い直し、無駄を徹底して排除しつつ、創意と工夫で最大の行政効果が得られるよう、あらゆる英知を結集して取り込む。

「第二次八重瀬町総合計画」は、八重瀬町の最上位の行政計画として、各種分野別計画を策定する際の指針となります。その指針に基づき予算編成の基本方針を決定し、八重瀬町の将来象に向けての予算編成となっています。



令和2年度 一般会計当初予算の説明

予算総額 140億2,000万円 (対前年度 13億8,300万円増 10.9%)

歳出増減の主な事項

●保育所整備事業負担金	2億7,360万円増	●学童クラブ施設工事(一括交付金)	3,750万円減
●スポーツ観光交流施設工事	3億4,080万円増	●農業用機械施設整備事業(一括交付金)	2,792万円減
●白川小学校普通教室増築工事	1億4,647万円増	●新城小学校屋外環境整備工事	5,120万円減

歳入内訳(目的別)

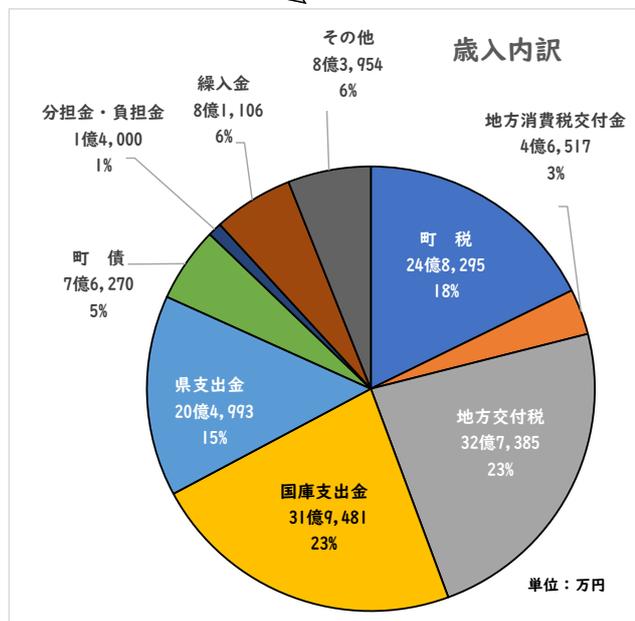
	歳入	構成率
町税	24億8,295万円	17.7%
地方消費税交付金	4億6,517万円	3.3%
地方交付税	32億7,385万円	23.4%
国庫支出金	31億9,481万円	22.8%
県支出金	20億4,993万円	14.6%
町債	7億6,270万円	5.4%
分担金・負担金	1億4,000万円	1.0%
繰入金	8億1,106万円	5.8%
その他	8億3,954万円	6.0%
合計	140億2,000万円	100.0%

○その他費目の内訳:

地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、国有提供施設等所在市町村助成交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰越金、諸収入、環境性能割交付金

○自主財源:40億7,849万円(29%)
町税、分担金・負担金、使用料・手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入

○依存財源:99億4,151万円(71%)
地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、国有提供施設等所在市町村助成交付金、地方特例交付金、地方交付税、交通安全対策特別交付金、国庫支出金、県支出金、町債、環境性能割交付金



基金の状況(預金残高)

財政調整基金	1億1,801万円
減債基金	9万円
ふるさと創生基金	5億8,694万円
ふるさと応援基金	3億1,148万円
人材育成基金	5,547万円
まちづくり振興基金	12億1,056万円
合計	22億8,255万円
一人当たりの残高 人口 31,559人 (令和2年2月末日現在)	72,326円 (対前年度比 14,687円増)

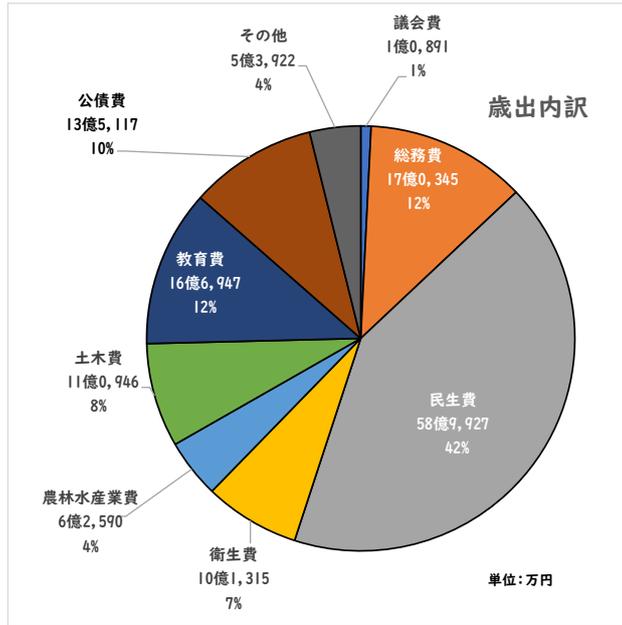
地方債の状況(借入残高)

総務債	75億8,333万円
民生債	0万円
農林水産債	5,894万円
土木債	39億5,965万円
教育債	24億3,183万円
土木債(災害復旧債)	27万円
合計	140億3,402万円
一人当たりの残高 人口 31,559人 (令和2年2月末日現在)	444,692円 (対前年度比 22,226円減)

令和2年度歳出《目的別の歳出内訳と主な事業》

歳出内訳（目的別）

	歳出	構成率
議会費	1億0,891万円	0.8%
総務費	17億0,345万円	12.2%
民生費	58億9,927万円	42.1%
衛生費	10億1,315万円	7.2%
農林水産業費	6億2,590万円	4.5%
土木費	11億0,946万円	7.9%
教育費	16億6,947万円	11.9%
公債費	13億5,117万円	9.6%
その他	5億3,922万円	3.8%
合計	140億2,000万円	100.0%



〔総務費〕

- ・電算システム使用料
- ・ふるさと納税支援委託業務
- ・戸籍附票システム改修

〔民生費〕

- ・沖縄県介護保険広域連合運営費負担金
- ・放課後対策健全育成事業（子育て支援）
- ・子どものための教育・保育給付費
- ・保育所整備事業費負担金
- ・国民健康保険特別会計繰出金
- ・町社会福祉協議会運営費補助金
- ・障害児保育事業

〔衛生費〕

- ・一般ゴミ収集業務委託料
- ・島尻環境衛生し尿処理費負担金
- ・予防接種事業（A類疾病）
- ・後期高齢者療養給付費負担金
- ・後期高齢者医療特別会計繰出金

〔農林水産費〕

- ・農業次世代人材投資事業補助金
- ・中層浮漁礁設置工事費
- ・農地耕作条件改善事業工事費
- ・上田原地区（農業水路等長寿命化・防災減災事業）
- ・農業集落排水事業特別会計繰出金

〔商工費〕

- ・町観光拠点施設指定管理委託料

〔土木費〕

- ・土地区画整理事業特別会計繰出金
- ・都市公園整備事業（公共投資）
- ・スポーツ観光交流施設工事（沖縄振興特定事業）

〔消防費〕

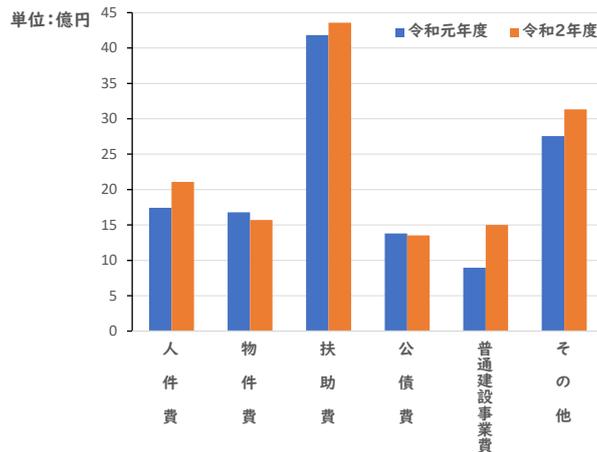
- ・島尻消防組合負担金（消防費）

〔教育費〕

- ・ICT教育強化事業（一括交付金）
- ・白川小学校普通教室増築工事
- ・湊川遺跡公園整備工事（一括交付金）
- ・サッカー施設整備工事（JFA助成事業）

歳出性質別（対前年度比較）

	令和元年度	令和2年度	増減	増減率
人件費	17億4,302万円	21億0,711万円	3億6,409万円	20.9%
物件費	16億7,990万円	15億6,993万円	-1億0,997万円	-6.5%
扶助費	41億8,228万円	43億5,623万円	1億7,395万円	4.2%
公債費	13億8,093万円	13億5,117万円	-2,976万円	-2.2%
普通建設事業費	8億9,560万円	15億0,123万円	6億0,563万円	67.6%
その他	27億5,527万円	31億3,433万円	3億7,906万円	13.8%
合計	126億3,700万円	140億2,000万円	13億8,300万円	10.9%



令和2年度特別会計当初予算について

特別会計とは、特定の事業を行なう場合、その他特定の歳入をもって特定の歳出に充て、一般会計の歳入歳出と区分して経理を個別に処理するために法令や条例に基づいて設ける会計です。

特別会計名	令和元年度	令和2年度	増減額	増減率
国民健康保険	36億1,790万円	36億6,831万円	5,041万円	1.4%
後期高齢者医療	2億1,662万円	2億3,847万円	2,185万円	10.1%
土地区画整理事業	2億3,529万円	2億9,584万円	6,055万円	25.7%
集落排水事業	5,977万円	6,780万円	803万円	13.4%
計	41億2,958万円	42億7,042万円	1億4,084万円	3.4%

基本方針：人とつながり活かし合うまち

区長・自治会長事務委託費	事業費	4,495 万円	
 <p>区長・自治会長 連絡会</p>	財源	町負担額	4,495 万円
	事務委託料		4,495 万円
	<p>町内には34の区・自治会があり、町との委託契約により、毎月発行されている町広報紙「広報やえせ」の配布や、各種事業のお知らせ（社協だより等）の配布、さらに役場からの暮らしに関する役立つ情報が町民の皆様にお届けできるように毎月2回（第1・第3木曜日）の事務連絡会を開いています。</p>		

広報誌の発行	事業費	400 万円	
	財源	町負担額	400 万円
	広報印刷費		400 万円
	<p>住民の皆様が親しまれるような広報誌を目指して、行政情報や政策、町民の活動などの情報を毎月1回、広報「やえせ」でお知らせします。</p>		

沖縄県議会議員一般選挙	事業費	860 万円	
	財源	県委託金	860 万円
	報酬・職員手当等・賃金・報償費		440 万円
	消耗品・郵送料等		190 万円
	電算処理・ポスター掲示委託料等		144 万円
		備品購入・テーブル賃借料等	86 万円
<p>現在の議員任期が令和2年6月24日に満了となるため、今年度に選挙が行われます。八重瀬町の選挙区は、島尻・南城市選挙区となり、定数は4名となっています。 【投票日】令和2年6月7日 【期日前投票期間】令和2年5月30日から6月6日</p>			

基本方針：発展の基盤を備えたまち

地域防犯灯設置補助金	事業費	60 万円	
	財 源	町負担額	60 万円
	負担金、補助及び交付金		60 万円
各自治会が設置する防犯灯の修繕（台風被害）や新設設置に対する補助金となります。補助額は、かかった費用の2分の1となりますが、50,000円の上限があります。			

生活バス路線確保対策補助金	事業費	963 万円	
	財 源	町負担額	908 万円
		県負担額	55 万円
負担金、補助及び交付金		963 万円	
赤字路線に対する路線維持運営補助金。現在、町内を運行している13路線のうち、3路線（36番糸満新里線、51番百名船越線、82番玉泉洞糸満線）が補助対象となっています。			

交通安全施設整備事業	事業費	223 万円	
	財 源	交通安全対策特別交付金	223 万円
	工事請負費		223 万円
各地域からの要望により、見通しの悪い交差点へカーブミラー等の交通安全施設の整備を行っております。			

島尻消防組合負担金	事業費	4億1,777 万円	
	財 源	町負担金	4億1,777 万円
	負担金、補助金及び交付金		4億1,777 万円
消防・救急搬送業務を行う島尻消防組合への消防費負担金により、消防体制及び救急搬送サービスの強化を図っています。			

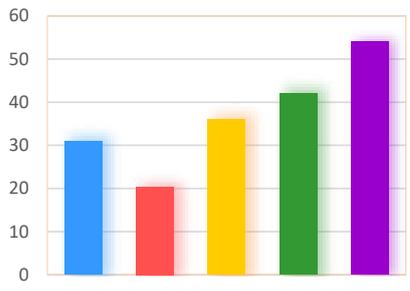
基本方針：発展の基盤を備えたまち

CO2削減ポテンシャル診断事業	事業費	330 万円	
	財 源	町負担額	60 万円
		国補助金	270 万円
	委託費	330 万円	
温室効果ガス削減目標の達成に向けて、エネルギー使用実態の調査をします。			

防災・減災・自立分散型エネルギー設備等導入推進事業	事業費	1億1,831 万円	
	財 源	町負担額	4,750 万円
		国補助金	5,915 万円
	工事費 委託費	1億665 万円 1,166 万円	
災害時に避難施設等として位置づけられた公共施設又は民間施設に、平時の温室効果ガス排出抑制に加え、災害時にもエネルギー供給等の機能発揮が可能となり、災害時の事業継続性の向上に寄与する再生可能エネルギー設備等を導入する事業で、「八重瀬町保健センター及び八重瀬町社会福祉会館」の空調設備修繕とLED設備を導入します。			
<ul style="list-style-type: none"> ・LED照明器具取替工事・・・11,485,100円 ・空調機器取替工事・・・・・・95,170,735円 			

ふるさと納税推進業務	事業費	9,600 万円	
	財 源	町負担額	9,600 万円
		委託料	9,600 万円
近年話題となっている「ふるさと納税制度」について、以下のサービスを拡充し、さらなる寄附金の増額を目指すとともに、地元企業、生産者等がより一層利益を得られるよう取り組みを行います。			
<ul style="list-style-type: none"> ・魅力的なお礼品の開発と拡充 ・ポータルサイトの充実化 ・効果的なプロモーション活動の実施 他 			

基本方針：発展の基盤を備えたまち

統計調査に関する事業	事業費	1,216 万円	
	財 源	町負担額	150 万円
		県支出金	1,066 万円
		国勢調査 学校基本調査 工業統計調査 経済センサスー活動調査(準備) 農林業センサス	1,197 万円 1 万円 9 万円 7 万円 2 万円
統計調査は、統計調査員が事業所や世帯等を訪問し、調査票への記入や聞き取りなどを通して、目的のデータの収集を行っています。集められたデータは集計後公表されるほか、交付金の算定や行政の施策等に役立てられています。 ・国勢調査 ・学校基本調査 ・工業統計調査 ・経済センサスー活動調査準備 ・農林業センサス			

税務課 (ぜいむか)

TEL998-9593

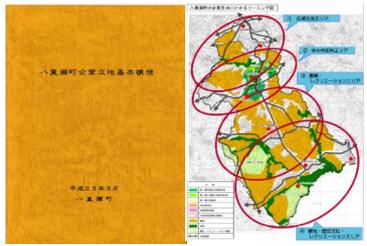
基本方針：発展の基盤を備えたまち

徴税嘱託徴収員	事業費	516 万円	
	財 源	町負担額	516 万円
		報酬	516 万円
町の安定的な財政運営を図るためには、自主財源の確保が重要です。滞納者に対する公平な税の負担と納税意識の向上を図るため、自主納付を基本とし町税徴収嘱託員による電話催告・啓発等を行います。また、税専門員を配置し長期滞納者に対して、滞納処分を行い法的処置を講じて滞納整理を一層強化していきます。			

基本方針：営みを支えるまち

公共交通基礎調査委託業務	事業費	255 万円	
	財 源	町負担額	55 万円
		地域振興助成金	200 万円
	委託料	255 万円	
<p>八重瀬町における持続可能な公共交通対策はどういったことが考えられるのか、計画の策定に向け、新たな公共交通の手段及び導入・維持管理に要する費用等のシミュレーションとあわせて、現況の路線バス等の利用促進を図る必要性等の調査・検討を行います。</p>			

基本方針：発展の基盤を備えたまち

企業立地実施計画策定業務	事業費	300 万円	
	財 源	町負担額	300 万円
	委託料	300 万円	
<p>企業誘致の促進を図るため、立地の可能性のある土地についての現状の把握等、基礎的な調査とあわせて、地権者の意向調査等を行います。</p>			

基本方針：発展の基盤を備えたまち

生活環境保全事業	事業費	2億3,976 万円	
	財 源	町負担額	2億 346 万円
		ごみ袋販売	3,240 万円
		粗大ごみ処理券販売	390 万円
	一般家庭ごみ収集委託料		6,827 万円
	ごみ袋製造・販売委託料		1,761 万円
	塵芥処理費負担金		9,952 万円
	し尿処理負担金		5,147 万円
	粗大ごみ収集・販売委託料	289 万円	
<p>八重瀬町の一般家庭や事業所から排出される一般廃棄物の処理を行います。 もやすごみは与那原町にある「東部環境美化センター」、もやすごみ以外は南城市にある「島尻環境美化センター」において処理を行います。し尿は八重瀬町にある「清澄苑」にて処理されます。</p>			

ごみ処理施設整備負担金	事業費	4,473 万円	
	財 源	町負担額	4,473 万円
		南部広域行政組合一般廃棄物最終処分場負担金	3,710 万円
	南部広域行政組合ごみ処理施設整備事業負担金		763 万円
	<p>平成30年10月より一部供用が開始された最終処分場と、令和9年に供用開始予定のごみ焼却場整備の負担金です。最終処分場は南城市に建設されており、ごみ焼却場については、南部広域行政組合により具志頭地区での作業が進められていきます。</p>		

狂犬病予防推進事業	事業費	108 万円	
	財 源	犬の登録手数料	47 万円
		予防注射済手数料	61 万円
	犬の登録業務委託料		14 万円
	予防注射案内切手代		14 万円
	予防注射済札代		7 万円
	その他経費		73 万円
<p>狂犬病予防法に基づく狂犬病の発生予防・まん延防止などを通して公衆衛生の向上を図ります。 飼い犬には生涯1回の登録と年1回の狂犬病予防注射が法律で義務づけられています。狂犬病は、発病すると人間も犬もほぼ100%死亡する恐ろしい病気で、人への感染の95%以上は犬からの咬傷事故です。4月に集合予防接種を実施しておりますのでご協力お願いします。</p>			

基本方針：誰もが健やかに暮らすまち

障害福祉サービス事業	事業費	9億0,454 万円	
 <p>就労継続支援の様子</p>	財 源	町負担額	2億2,614 万円
		県負担金	2億2,613 万円
	国負担金	4億5,227 万円	
	扶助費	9億0,454 万円	
<p>心身に障害がある方一人一人に、障害の程度や介護の必要度、身の周りの状況等によって、生活を支えるための様々な障害福祉サービスを提供します。障害福祉サービスには、居宅介護（ホームヘルプ）や施設入所支援などの介護給付と就労移行支援や自立訓練などの訓練等給付に分けられています。</p>			

介護保険事業	事業費	4億0,670 万円	
 <p>認知症予防事業（3B体操）</p>	財 源	町負担額	3億4,977 万円
		地域支援事業費	5,243 万円
		ケアプラン作成料	450 万円
	人件費	2,960 万円	
	事務費	327 万円	
	委託料	2,076 万円	
	使用料・賃借料	330 万円	
介護保険広域連合負担金	3億4,977 万円		
<p>介護保険制度は、急速な高齢化に伴い、介護の問題が老後の最大の不安要因となっていることから、制度を社会全体で支え、高齢者の健康長寿の延伸を目的とした制度です。また、元気な高齢者が要介護状態になることへの予防を図る地域支援事業も充実させていきます。</p>			

高齢者福祉事業	事業費	3,183 万円	
 <p>いきいき活動支援通所</p>	財 源	町負担額	378 万円
		県負担額	69 万円
		地域支援事業費	2,736 万円
	委託料	2,640 万円	
	負担金・補助金	303 万円	
扶助費	240 万円		
<p>高齢者の自立した在宅生活を支援する為、また、高齢者が地域で元気に長生きできるよう、高齢者自身・地域での介護予防活動を支援します。</p>			

重度心身障がい者（児）医療費助成事業	事業費	4,308 万円
<p>身体障害者手帳1、2級 または、療育手帳A1、A2所持者に対し、医療費の一部を助成することで、経済的負担を軽減します。</p>		

障害児通所支援事業	事業費	2億1,551 万円
<p>心身に障害のある児童がデイサービス事業所等へ通い、療育や集団生活による個々の特性にあった支援を受け、生活能力向上へと活かします。</p>		

社会福祉事業	事業費	7,833 万円
<p>高齢者・障がい者が安心して生活できるまちにするために、社会福祉協議会及び各種団体に対する補助をおこなっています。また、災害時の地域コミュニティによる安否確認体制、支援体制の構築も行なっています。</p>		

地域生活支援事業	事業費	2,856 万円
<p>障がい者が地域で生活するための支援を手伝いする事業です。 移動支援事業・日中一時支援事業・日常生活用具給付等事業・相談支援事業・社会参加促進事業・地域活動支援センター・意思疎通支援事業・理解促進研修啓発事業・成年後見制度利用支援事業等を実施します。</p>		

更生医療費給付事業	事業費	8,243 万円
<p>身体障害者手帳の交付を受けた18歳以上の方に、障がいを除去・軽減するための医療について、医療費の自己負担額を軽減する公費負担医療制度です。</p>		

育生医療費給付事業	事業費	160 万円
<p>身体に障がいを有する18歳未満の児童に、将来において障がいが残ると認められ、その治療効果が期待しうるものの医療について、医療費の自己負担額を軽減する公費負担医療制度です。</p>		

生年祝金事業	事業費	263 万円
<p>高齢者の長寿を祝い、多年にわたり社会に貢献してきた功績に感謝し、トーカチ・カジマヤー・新百歳祝いを行う年齢に該当する方に祝い金を支給しています。トーカチとカジマヤーは10,000円、新百歳は20,000円。</p>		



基本方針：誰もが健やかに暮らすまち

子どもの貧困緊急対策事業	事業費	1,139 万円
	財 源	国負担額 1,025 万円
		町負担額 114 万円
	子どもの貧困対策支援員の配置 子どもの居場所の運営支援	1,139 万円
<p>子ども貧困対策支援員を配置し、地域における子どもの現状把握に努め、必要に応じて学校等の関係機関との情報共有、各種支援につなげるための調整等を実施します。</p> <p>また、子どもが安心して過ごすことのできる居場所においては、食事の提供、生活指導、学習支援等を実施します。</p>		

子ども子育て支援交付金	事業費	1億6,185 万円
	財 源	町負担額 5,394 万円
		県負担額 5,394 万円
	放課後児童健全育成事業(学童)	1億1,281 万円
	地域子育て支援センター事業	920 万円
	幼稚園預かり保育事業	890 万円
	延長保育事業	748 万円
	その他事業	2,346 万円
<p>放課後児童健全育成事業では、放課後や長期休暇に、就労中の保護者に代わって学童クラブ施設にて児童の健全育成、指導を実施します。子育て支援センターでは親子が楽しく過ごせる空間や子育てに関する相談及び育児情報の提供を行い、令和2年度より一時預かり事業を開始します。また利用者のニーズに応じて、延長保育事業・病児保育事業・ファミリーサポートセンター事業を行い、子育てしやすい環境の整備を行います。</p>		

保育所の運営費	事業費	20億0,323 万円
	財 源	町負担額 4億7,521 万円
		県負担額 4億3,496 万円
	国負担額 9億4,273 万円	
	保育料(保護者負担金)	1億5,033 万円
	保育所の運営費	20億0,323 万円
<p>保護者の就労などのため、家庭においてお子様の保育がむずかしい場合に、保護者に代わって認可保育園において保育を行います。</p>		

特別支援保育事業	事業費	4,110 万円
----------	-----	----------

認可保育園に在籍する、より丁寧な保育が必要な児童に対して、加配保育士を配置し、社会性を培い健やかな成長発達を促せるよう支援します。



児童手当	事業費	7億4,982 万円
------	-----	------------

家庭における生活の安定に貢献し、次代の社会を担う児童の健やかな成長を応援する制度です。児童を養育している父母などに児童手当を支給し、家庭生活の安定と次代を担う児童の健全育成を図ります。



子ども医療費助成事業	事業費	9,326 万円
------------	-----	----------

子どもの健やかな成長を目的に、医療機関を利用した保険診療による医療費に対して補助を行います。外来は0歳から就学前まで入院は0歳から中学校卒業まで対象です。

子育てのための施設等利用給付金	事業費	3,633 万円
-----------------	-----	----------

3歳～5歳まで（小学校就学前）の子供及び0歳～2歳までの住民税非課税世帯かつ保育の必要性がある子供が、幼稚園（未移行）、預かり保育事業、認可外保育施設等を利用した際の費用（保育料）を上限額の範囲内で給付する事業。



母子・父子医療費助成事業	事業費	1,140 万円
--------------	-----	----------

母子及び父子家庭等に対し、医療費の一部を助成することにより母子家庭等の生活の安定と自立を支援します。

児童虐待防止対策支援事業	事業費	684 万円
--------------	-----	--------

児童虐待などを早期に発見、対応し安心して生み育てられる地域づくりのため、要保護児童対策地域協議会を設置し、関係機関によるネットワークを構築し、虐待防止に向けての取り組みを行います。



基本方針：誰もが健やかに暮らすまち

母子保健事業	事業費	5,613 万円
	財 源	町負担額 5,208 万円
		国・県支出金 405 万円
	育児支援事業	793 万円
	乳幼児健診	930 万円
	妊婦健康診査公費負担	3,537 万円
	母子包括支援センター開設準備	353 万円
<p>親子が心身共に健康的な子育てができるように以下の事業を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こんにちは赤ちゃん訪問 ・離乳食実習 ・あそびと食の教室 ・乳児健診 ・1歳6か月児健診 ・2歳児歯科検診 ・3歳児健診 ・健診事後教室 ・妊婦健康診査（最大14回補助） ・産前産後サポート事業 		

各種がん検診・一般健診	事業費	3,028 万円
	財 源	町負担額 3,028 万円
		基本健診(40歳未満)
	各種がん検診	1,733 万円
	婦人がん検診	831 万円
<p>がん検診を受けることで、早期に発見・治療することができ、がんによる死亡リスクが減少します。また、心臓病・脳卒中・糖尿病などの生活習慣病は、自覚症状がなく気付かないまま徐々に症状が進行します。毎年定期的に基本健診を受け病気を未然に防ぐことを目的とします。</p>		

健康増進事業	事業費	138 万円
	財 源	町負担額 46 万円
		国・県支出金 92 万円
	ヨガ教室等	60 万円
	健康相談	5 万円
	歯周病検診等	62 万円
	基本健診(生保)	11 万円
<p>一人ひとりが健康な生活習慣の重要性に対する関心と理解を深められるよう、健康増進事業を実施します。ヨガ教室は、参加者がヨガを通じて楽しみながら運動する習慣を身につけることで、健康に対する意識の向上を図ります。また、歯周病検診は、歯の喪失予防を目的としており、高齢期における健康の維持を図ります。</p>		

基本方針：誰もが健やかに暮らすまち

若い世代からの健康づくり推進事業	事業費	362 万円	
 <ul style="list-style-type: none"> ・カロリー ・炭水化物 ・たんぱく質 ・脂質 ・塩分 など <p>食事バランスや量が適量か一瞬で分かります！</p>	財源	町負担額	72 万円
		一括交付金	290 万円
	人件費（管理栄養士）	331 万円	
	消耗品費	10 万円	
	備品購入費	21 万円	
<p>若い世代から高齢者まで元気でいきいきと生活できるよう「食」を通して健康づくりを推進していきます。現在行っている母子保健事業や健診結果説明会等にて実物大のフードモデル（食育SATシステム）を活用し、自身の食事バランスや量を見直すきっかけとし、食に関する意識や健康観を高めることで、生活習慣病を予防し、早世予防・健康長寿やえせを目指します。</p>			

予防接種事業(小児・成人)	事業費	1億3,066 万円	
	財源	町負担額	1億2,691 万円
		国支出金	375 万円
	予防接種事業(小児・高齢者)	1億2,102 万円	
	風しん抗体検査・予防接種事業	964 万円	
<p>予防接種は感染症から身を守り、まん延を防ぐことを目的としています。感染すると様々な症状を起し、重症化することもあります。個別接種方式で以下の予防接種を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・BCG ・ポリオ ・DPT ・四種混合 ・MR ・DT ・日本脳炎 ・子宮頸がん ・ヒブワクチン ・小児用肺炎球菌 ・水痘 ・B型肝炎 ・高齢者インフルエンザ ・高齢者肺炎球菌 ・成人風しん抗体検査及び第5期予防接種(令和元年度から令和3年度まで実施) 			



けんこうくん

あんしんちゃん

基本方針：誰もが健やかに暮らすまち

国民健康保険事業（特別会計）	事業費	36億6,831 万円	
	財 源	国民健康保険税	5億3,885 万円
		国・県負担金	26億6,193 万円
		町からの繰入金	4億1,818 万円
		その他	4,935 万円
	総務費		9,053 万円
	保険給付費		24億9,001 万円
	国保事業費納付金		10億 689 万円
	保健事業費		4,361 万円
	その他		3,727 万円
<p>国民健康保険（国保）は、病気やケガに備えて加入者のみなさんがお金を出しあい、お医者さんにかかるときの医療費の補助などにあてる助けあいの制度です。平成30年度からは広域化になり、県と町が共同でその運営をしています。</p>			

後期高齢者医療（特別会計）	事業費	2億3,847 万円	
	財 源	保険料	1億6,299 万円
		手数料	7 万円
		県・町負担金	7,516 万円
		繰越金・広域連合還付	25 万円
	事務費		361 万円
	保険料		1億6,299 万円
	保険基盤安定負担金		7,152 万円
	保険料還付		25 万円
	その他		10 万円
<p>75歳以上（一定の障がいのある人は65歳以上）は、それまで加入していた医療保険を脱退し、後期高齢者医療保険に加入します。 制度の運営は「沖縄県後期高齢者医療広域連合」が主体となっていますが、各種申請の手続きや保険料の徴収は、町で行っています。</p>			

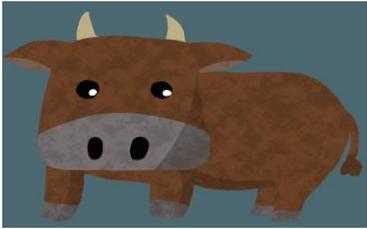
基本方針：営みを支えるまち

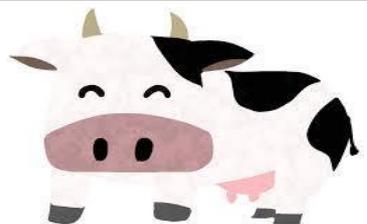
八重瀬町地産地消まつり	事業費	230 万円	
	財 源	一括交付金	184 万円
		町負担額	46 万円
	補助金	230 万円	
<p>八重瀬町の魅力ある農作物や加工品等の展示販売や黒糖作り体験、舞台イベントをとおして住民の理解および関心を高め、地産地消の促進を図ります。「地産地消」とは地元で生産されたものを地元で消費することをいいます。</p>			

農業次世代人材投資事業	事業費	2,128 万円	
	財 源	国負担額	2,128 万円
		補助金	2,128 万円
<p>次世代の農業者になることについて強い意欲を有する経営開始直後の新規就農者に対し、経営確立を支援する資金を交付します。※独立・自営就農時の年齢が50歳未満の認定新規就農者で「八重瀬町人・農地プラン」に今後の地域の中心経営体として位置づけられ、その他の要件を全て満たす方が交付対象となります。</p>			

新規就農一貫支援事業補助金	事業費	1,512 万円	
	財 源	県負担額	1,512 万円
		補助金	1,512 万円
<p>新規就農者の就農定着を目的に、就農開始5年度以内の認定新規就農者に対して、農業施設や農業機械導入等の支援を行います。今年度は2名の認定新規就農者に対し、ビニールハウス導入への助成を行います。</p>			

基本方針：営みを支えるまち

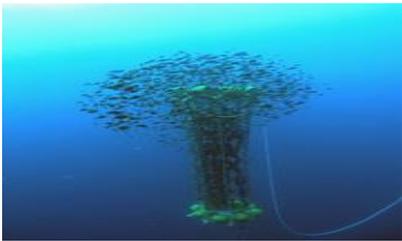
和牛改良支援事業	事業費	1,000 万円	
	財 源	一括交付金	800 万円
		町負担額	200 万円
	補助金	1,000 万円	
<p>本町の畜産業のさらなる振興を図るため、県内外のセリ市場から優良繁殖雌牛を導入することにより、ブランド牛（子牛）の生産体制の強化を図ります。今年度は1頭40万円（50%補助）を上限に25頭の優良繁殖雌牛を導入し、6年間貸し付けて農家の経営安定化につなげます。</p>			

乳用牛改良支援事業	事業費	1,200 万円	
	財 源	一括交付金	960 万円
		町負担額	240 万円
	委託料	1,200 万円	
<p>本町の酪農のさらなる振興を図るため、酪農家に対して優良乳用牛を導入することにより、経産母牛の更新を推進し生産性の向上を図ります。今年度は1頭40万円（50%補助）を上限に30頭の優良乳用牛を導入し、4年間貸し付けて農家の経営安定化につなげます。</p>			

八重瀬町種苗センター指定管理委託料	事業費	400 万円	
<p>八重瀬町種苗センターは、農業の担い手の育成、種苗の供給、町内緑化の推進を目的に設置されています。種苗センターでは、農業の担い手を育成するため、農業に関する講座や農業機械の操作、作物の植え付けから収穫まで一連の作業を通し農業を学んでもらいます。また、受講者はセンター内の研修農場を利用して、講座内容の復習及び実地演習を行うことができます。</p>			

農地中間管理事業	事業費	260 万円	
<p>全国的な課題でもある農業分野の後継者不足や農業者の高齢化については、本町においても切実な課題になっています。現状のまま進展していけば、農業の衰退のみならず地域の衰退にまで波及していくことが危惧されています。</p> <p>このような状況を背景として、国においては平成26年度に法律を制定し、各都道府県に「農地中間管理機構」の設置を進め、貸し手農家と借り手農家（担い手）の間に農地中間管理機構が入り、農地の貸し借りを行なう事業を進め、10年間で担い手が利用する農地の割合を現在の5割から8割まで引き上げることを目指しています。</p> <p>本事業は、担い手への農地の集積を図るため、沖縄県農業振興公社（農地中間管理機構）から八重瀬町が事務の委託を受け実施します。</p> <p>※貸し手農家から公社へ農地を集積した後、借り手農家（担い手）へ転貸する事業です。</p> <p>なお、八重瀬町における担い手農家への農地集積目標は56%と設定していますが、貸し手・借り手側双方において、契約履行に対する不安や手続きが煩雑であるといった理由などから、12%程度にとどまっています。</p>			

基本方針：営みを支えるまち

中層型浮漁礁回収・設置工事	事業費	1億2,700 万円	
	財 源	県支出金	1億583 万円
		町負担	2,117 万円 万円
	工事費	1億2,700 万円	
<p>中層型浮漁礁は、海面下約30m～100mの間に漁礁を設置し、回遊魚が漂流物に集まる習性を利用し効率よく漁が行えます。また、表層型浮漁礁とは違い海中にある為船の航行に支障がなく、また波の影響を受けにくいため安全面と耐久性に優れています。</p> <p>今年度は、平成22年に設置した、中層型浮漁礁2基が令和2年に耐用年数10年を迎えるため、回収及び再設置を行い漁獲量の安定化を図ります。</p>			

水産奨励補助金（パヤオ設置補助金）	事業費	150 万円	
<p>表層型浮漁礁は、マグロなどが漂流物に集まる習性を利用し、効率よく漁を行うために港川近海に設置されていますが、その浮漁礁のことを、パヤオと呼んでいます。パヤオは天候などの影響を受け、流失することが多く、流失した場合大幅な漁獲量の低下を招くため、パヤオの再設置を行い漁獲量の安定化を図ります。（補助率50%以内）</p>			

農業委員会（のうぎょういんかい） TEL998-9840

基本方針：営みを支えるまち

農業委員会費	事業費	1,055 万円	
	財 源	町負担額	890 万円
		最適化交付金	165 万円
	報酬	1,055 万円	
<p>農地法第3条の許可申請を農業委員が、総会で審議し許可の可否を申請者に通知します。</p> <p>農地法第4条・第5条の許可申請を農業委員が現地を調査し総会で審議し意見を決定して県知事に進達します。</p>			

基本方針：営みを支えるまち

八重瀬町サッカーキャンプ事業	事業費	594 万円	
	財 源	町負担額	119 万円
		一括交付金	475 万円
	旅費	34 万円	
	需用費	36 万円	
	委託料	427 万円	
使用料及び賃借料	97 万円		
<p>本町でキャンプを実施するプロサッカーチームと事前調整を行い、キャンプ受入時に必要なものを揃えるなど、受け入れ態勢を強化・充実させることにより、キャンプの誘致を行います。また、チームの集客力を活かした誘客と来場者が町内周遊できる仕組みづくりを実施します。</p>			

八重瀬町観光プロモーション事業	事業費	621 万円	
	財 源	町負担額	127 万円
		一括交付金	494 万円
	報酬 プロモーション費	541 万円 80 万円	
<p>八重瀬町の観光振興を推進するために、専門職員（観光プロモーション支援員）を2名配置し、本町の観光プロモーション及び観光イベント等の企画立案・運営管理等を行い、観光誘客を図ります。</p>			

やえせ桜まつり運営補助金	事業費	337 万円
<p>沖縄南部の桜まつりとして定着している「やえせ桜まつり」を地域内外に広くPRするために、八重瀬町ならではの取り組み、魅力あるプログラムを地域と一緒に創り上げていくことで町の地域活性化及び地域住民の誇りの醸成につなげます。</p>		

町観光拠点施設指定管理委託料	事業費	1,200 万円
<p>八重瀬町観光拠点施設『南の駅やえせ』は、八重瀬町の観光振興を担う施設で、観光スポット、産業・歴史・文化・自然等の情報提供、地域の特産物・農産物の販売、地域住民の生活環境の向上を目的とした施設です。施設の指定管理者への管理委託料。</p>		

町民泊受入補助金	事業費	12 万円
<p>八重瀬町の民泊事業推進の一環として、民泊受入家庭が民泊のために取得する簡易宿泊営業の許可取得について、かかる費用の一部を補助します。</p>		

基本方針：発展の基盤を備えたまち

社会資本総合整備事業（通学路整備）	事業費	1,001 万円
	財 源	町負担額 201 万円
		社会資本整備総合交付金 800 万円
	工事費	1,001 万円
<p>(町道学校線) 通学路の歩道を整備することにより、児童生徒や歩行者の安全を確保をし事故を未然に防ぎます。 また、道路の整備を行い危険個所の解消を図ります。</p>		

社会資本総合整備事業（防災・安全）	事業費	2,345 万円
	財 源	町負担額 471 万円
		社会資本整備総合交付金 1,874 万円
	委託費	2,345 万円
<p>(高良3号線・小城西原線) 舗装や道路付属物の危険個所について調査、対策を推進し安心できる暮らしを構築します。 (伊保田線) 道路の調査・新設・改築を行い、公共交通利用環境の構築を図ります。</p>		

社会資本総合整備事業（橋梁）	事業費	7,753 万円
	財 源	町負担額 1,553 万円
		社会資本整備総合交付金 6,200 万円
	工事費 委託費	6,502 万円 1,251 万円
<p>(くばが橋・仲間橋・白水橋) 町内には81橋の橋があり、H29年度に実施した橋梁長寿命化点検調査の結果に基づき、補修が必要な橋を順次、設計し修繕を行い危険個所の解消を図ります。通行車両や歩行者の安全・安心を確保していきます。</p>		

基本方針：発展の基盤を備えたまち

町道等維持管理・美化作業事業	事業費	4,678 万円	
	財 源	町負担額	1,925 万円
		一括交付金	2,753 万円
	道路清掃事業(一括交付金)	3,441 万円	
道路修繕費	1,150 万円		
道路管理報酬費	87 万円		
<p>町道の草刈・清掃作業や道路排水路内の清掃を行ったり、破損している道路や排水路等の修繕、インフラ全般の維持管理を行うことで安全・安心して暮らせるよう努めます。また、各自治会が行う町道等の草刈・清掃・排水路内清掃作業に対しては、年間3万円の助成を行います。</p>			

農地耕作条件改善事業（慶座地区）	事業費	1億3,058 万円	
	財 源	町負担額	1,307 万円
		県負担額	1,305 万円
		国負担額	1億0,446 万円
委託費	399 万円		
工事費	1億2,659 万円		
<p>慶座地区土地改良区内の未舗装道路のアスファルト舗装を行う事業です。舗装することで農産物への粉じん被害や出荷時の荷傷みを防止し農業生産の向上を図ります。</p>			

農業水路等長寿命化・防災減災事業(上田原地区)	事業費	3,149 万円	
	財 源	町負担額	315 万円
		県負担額	315 万円
		国負担額	2,519 万円
工事費	3,149 万円		
<p>上田原土地改良区内の老朽化した排水路を改修を行い、機能向上を図ります。</p>			

基本方針：発展の基盤を備えたまち

集落排水事業（特別会計）	事業費	6,779 万円
<p>農村・漁村地域において、河川の水質保全や生活環境の向上を図ることを目的に整備された、雄樋川地区污水处理施設（新城・後原）及び港川地区污水处理施設（港川・長毛）の両施設が整備完了、供用開始され10年近くが経過しようとしておりますが、未だ接続率が半数程度と低い状態にある為、更なる接続率の向上推進を図り、下水道使用料増収による経営の安定化、また、河川の水質保全に努めてまいります。</p>		

都市整備課（としせいびか）

TEL998-6989

基本方針：発展の基盤を備えたまち

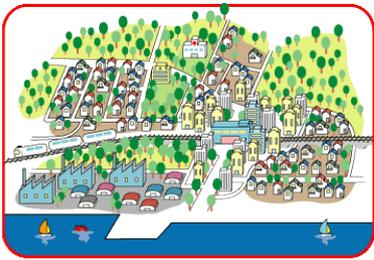
土地区画整理事業	事業費	2億9,584 万円	
 <p>伊覇地区土地区画整理</p>	財 源	町負担額	1億5,495 万円
		基金繰入金	1億4,089 万円
	工事費	4,924 万円	
	委託費	2,529 万円	
	事務経費等	3,580 万円	
	公債費	1億8,551 万円	
<p>土地区画整理事業は、道路、公園、排水施設などの整備改善と良好な宅地の整備を同時に行うことで快適な生活環境づくりを目的に進めています。 八重瀬町の土地区画整理事業は、町施行による屋宜原土地区画整理事業、伊覇土地区画整理事業、組合施行による富盛田園土地区画整理事業の3地区の整備を行っています。</p>			

公園整備事業	事業費	1億3,500 万円	
	財 源	町負担額	6,750 万円
		国補助金	6,750 万円
	東風平運動公園整備事業	5,700 万円	
	西部プラザ公園整備事業	4,300 万円	
	長田門原公園整備事業	3,500 万円	
<p>東風平運動公園・・・体力向上と健康増進を図る総合的なスポーツ施設として整備をします。 西部プラザ公園・・・豊かな緑地環境及び自然景観に優れ、歴史的遺産も点在する地域であり、住民が自然と触れ合える憩いの場として整備を進めていきます。 長田門原公園・・・休養施設及び修景施設等を配置し、地域のニーズに合った公園として整備を進めていきます。</p>			

基本方針：発展の基盤を備えたまち

公園美化清掃事業等	事業費	1,574 万円	
	財源	町負担額	748 万円
		一括交付金	826 万円
	公園美化清掃業務（一括交付金） その他公園維持管理費	1,032 万円 542 万円	
<p>八重瀬公園や西部プラザ公園などの都市公園を、安全・安心の観点から年間を通して美化清掃を行い、快適な利用が出来るよう努めるとともに、さくらまつりの主役である桜の健全な育成保全のための施肥、剪定等の育成管理を行います。</p>			

八重瀬町都市計画マスタープラン改定業務	事業費	1,019 万円	
	財源	町負担額	1,019 万円
		委託料	1,019 万円
<p>都市計画法第18条の2第1項の規定に基づき、本町の総合計画並びに沖縄県都市計画区域の整備、開発及び保全の方針に即して、八重瀬町の都市計画の基本方針を定めた都市計画マスタープランの改定を行います。</p>			

市街化区域編入及び用途地域指定図書作成業務	事業費	330 万円	
	財源	町負担額	330 万円
		委託料	330 万円
<p>東風平北部地域における区域区分及び用途地域変更に係る都市計画図書の作成を行います。</p>			

基本方針：人がつながり活かし合うまち

議会だより・会議録公開	事業費	357 万円	
	財源	町負担金	357 万円
	議会だより印刷費		120 万円
	会議録反訳委託料		132 万円
	会議録検索システム		26 万円
		会議録回線使用料	79 万円
<p>議員で構成された「議会広報常任委員会」において、議会だよりを年4回(5月、8月、11月、2月)編集・発行し、町内全戸へ配布します。主な内容は定例会、臨時会での一般質問や審議内容についてお知らせします。また、議会ホームページ上において、定例会、臨時会の会議録を公開します。</p>			

政務活動費補助金	事業費	192 万円	
	財源	町負担額	192 万円
	政務活動費		192 万円
	<p>(※高知県黒潮町の津波避難タワー視察時の様子。) 議員の調査研究に資するために必要な経費の一部を「政務活動費」として月額1万円を半年度ごとに交付します。</p>		

議会議員報酬と期末手当	事業費	6,079 万円	
	財源	町負担額	6,079 万円
	議会議員報酬		4,651 万円
	議会議員期末手当		1,428 万円
<p>八重瀬町議会の議員に対する報酬です。「八重瀬町議会の議員報酬及び費用弁償等に関する条例」の定めに基づいて支給します。</p>			

基本方針：豊かな学びあるのまち

白川小学校普通教室増築工事	事業費	2億3,185 万円	
	財 源	町負担額	1億2,417 万円
		県支出金	1億0,768 万円
	施工監理業務 増築工事（2020年 2期工事） ※事業割合（2019年30% 2020年70%）		763 万円
白川小学校の児童数増加に伴い、普通教室の増築工事（2019年～2020年：2ヵ年事業）について、前年度に引き続き2期目の工事を行います。			

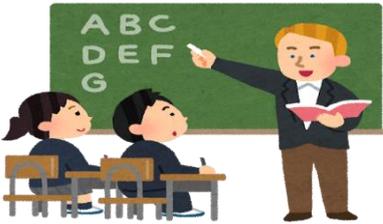
ICT教育強化事業	事業費	6,303 万円	
	財 源	町負担金	1,261 万円
		一括交付金	5,042 万円
	備品購入及び設置業務		6,303 万円
引き続き、未設置教室に電子黒板を設置します。また、新規で無線LAN環境とタブレットPCを整備し、わかりやすい授業で児童生徒の確かな学力及び情報処理技術、知識の向上を図ります。			

学力向上支援事業	事業費	3,461 万円	
	財 源	町負担金	693 万円
		一括交付金	2,768 万円
	学習支援員報酬・期末手当 ・小学校10名 ・中学校4名		3,461 万円
学習支援員（教員免許保有者）を小学校・中学校へ配置し必要に応じ、授業支援を行い子ども達の学力の向上に向け授業の理解度を深めます。			

基本方針：豊かな学びあるのまち

特別支援員配置事業	事業費	6,074 万円	
	財源	町負担金	1,215 万円
		一括交付金	4,859 万円
	特別支援員報酬・期末手当 ・幼稚園14名 ・小学校12名 ・中学校4名	6,074 万円	
<p>幼稚園・小学校・中学校において学習面や生活面での特別な教育的補助を必要とする児童生徒のサポートやインクルーシブ教育に基づき、平等な教育を保障し、自立を支援するために派遣しています。</p>			

ICT支援員配置事業	事業費	1,137 万円	
	財源	町負担金	228 万円
		一括交付金	909 万円
	ICT支援員委託事業費	1,137 万円	
<p>情報機器を活用した魅力ある授業づくりを支援し、教育の質の向上を図り、学力向上やより良い人材育成を行うため支援員を配置しています。</p>			

外国語指導強化事業	事業費	2,059 万円	
	財源	町負担金	412 万円
		一括交付金	1,647 万円
	外国語指導員報酬・期末手当 ・小学校3名 ・中学校2名	2,059 万円	
<p>幼稚園・小学校・中学校において国際化に柔軟に対応できる力を養ううために、外国人を派遣しグローバルな人材の育成を行います。</p>			

学校補助員（スクールサポート）	事業費	872 万円	
	財源	町負担金	136 万円
		県補助金	736 万円
	学校補助員報酬・期末手当	872 万円	
<p>学習プリント等の印刷を教職員に代わって行い、教職員の負担軽減を図ることで、児童生徒への指導や教材研究に注力できる環境を整えることを目的として配置します。</p>			

基本方針：豊かな学びあるのまち

教育相談支援コーディネーター派遣事業	事業費	248 万円	
	財 源	町負担金	248 万円
	教育相談支援 コーディネーター報酬		248 万円
<p>教育相談員や心の教室相談員、その他幼小中及び関係機関と連携し児童生徒の不登校やいじめその他の問題行動の未然防止、親との相談等、早期発見早期解決のための提案や情報提供、学校との連携を行います。</p>			

保幼小連携コーディネーター事業	事業費	176 万円	
	財 源	町負担金	176 万円
	保幼小連携 コーディネーター報酬		176 万円
<p>接続期の子供の発達や学びの連続性を保障し、町内の保育園・幼稚園・小学校の望ましい連携体制を構築することを目的として、コーディネーターを配置します。</p>			

切磋琢磨学力パワーアップ事業	事業費	1,511 万円	
	財 源	町負担金	303 万円
		一括交付金	1,208 万円
	委託料		1,511 万円
<p>町内中学生を対象に、放課後講座や夏季補習講座、定期テスト対策補習講座、高校入試対策講座等を開催して、学力向上を図ります。</p>			

基本方針：豊かな学びのあるまち

歴史民俗資料館に関すること	事業費	929 万円
 <p>昔の道具ワークシートを解いている様子</p>	財 源	町負担額 904 万円
		資料館使用料 25 万円
	臨時職員（土日窓口業務、清掃）	368 万円
	施設の維持管理費	529 万円
	企画展	22 万円
	消耗品等	10 万円

資料館では、「港川人」「歴史・民俗」「謝花昇」を中心とした八重瀬町の歴史をコーナー別にわかりやすく展示しています。常設展示以外にも「企画展」の開催、また教育普及として町内外の小中学校、高等学校などを積極的に受け入れ「総合学習」の一環に役立てるように努めています。

港川フィッシャー遺跡整備事業	事業費	3億8,258 万円
 <p>令和元年度 整備中写真</p>	財 源	一括交付金 3億0,606 万円
		町負担額 7,652 万円
	港川遺跡公園整備工事	5,994 万円
	港川遺跡公園便益施設建築工事	2億4,640 万円
	資材単価特別調査委託	1,232 万円
	施工監理業務委託	600 万円
	地質調査業務委託	5,792 万円

本町から出土した「港川人」含む更新世化石人骨は東アジアでも発見されていますが、保存がよく全体の形態がわかるのは港川人だけであり、貴重な資料として位置づけられています。町では、人骨出土を整備し公開することで、教育や観光資源として活用を図ります。今年度も引継ぎ港川遺跡公園整備工事を行います。

八重瀬町史編集事業	事業費	1,149 万円
 <p>八重瀬町史戦争編専門部会</p>	財 源	町負担額 1,149 万円
		町史1 戦争編 専門部会
	町史2 移民・出稼ぎ編 専門部会	
	町史4 言語編 専門部会	
	専門委員・調査員 報償費	
	嘱託職員 会計年度任用職員 給与	

八重瀬町史編集事業は、地域の古代から現在に至るまで歩んできた歴史を明らかにするとともに、人々が営んできた民俗文化を記述し、歴史や文化を育んできた自然や地勢をも調査・研究して、本町のさらなる発展の基本的資料を作成する大切な事業であります。現在は戦争編、移民・出稼ぎ編、言語編の編集を行っており、調査を進めているところであります。

成人式事業	事業費	15 万円
新成人の門出を祝うため、会場の準備やパンフレットの作成、新成人の見守りを行います。		

基本方針：豊かな学びのあるまち

八重瀬の沖縄戦資料収集調査事業	事業費	568 万円
	財 源	一括交付金 455 万円
		町負担額 113 万円
報酬費(報告書作成事務補助員給与) 報償費(執筆費など) 消耗品など 印刷製本費		568 万円
具志頭国民学校学童疎開調査(大分県佐伯市)		

八重瀬町に関する沖縄戦について当時を知る方々が減少している中、視覚資料として後世に残すために調査を行った。具志頭国民学校の学童疎開実態調査をはじめ、日本軍や米軍が作成した日誌等の軍事資料を調査・収集しまとめを進めているところです。

八重瀬町少年少女人材育成交流事業	事業費	784 万円
 		一括交付金 628 万円
		町負担額 156 万円
米沢市立第二中学校との交流会 高知県香南市カツオたたき体験		

他県との交流が少ない離島県である本町の次代を担う子ども達が、文化の異なる地域の児童生徒と交流を深めることにより、幅広い視野を育み情報化・国際化等に柔軟に対応できる力を養い、将来様々な面でリーダー性を発揮できる人材育成を行います。

公民館活動	事業費	2,286 万円
中央公民館は地域住民の教育向上、健康管理、生活文化の振興などを目的とし、地域の方々の交流や知識を深める身近な生涯学習・社会教育施設です。主な事業は、中央学級や講座の開催、各種団体のイベント会場としての施設提供、各種サークルの成果発表の場とし「公民館まつり」を開催するなど、地域に根付いた支援を行っています。また、図書室においてもリクエストサービスを導入し、身近な図書室として利用者も年々増加しています。	事務補助員等賃金	349 万円
	公民館事業費 (維持管理含む)	1,210 万円
	図書館司書報酬等	522 万円
	図書管理・備品	205 万円

負担金・補助金	事業費	1,012 万円
教育、文化等の振興のために町内の各種団体が行う事業及び組織運営に対して、毎年予算の範囲内で補助金を交付し、各種団体の育成を図ります。		
<ul style="list-style-type: none"> ・糸満地区少年補導員連絡協議会負担金 9 万円 ・婦人学級補助金 9 万円 ・視聴覚ライブラリー 59 万円 ・沖縄県社会教育委員連絡協議会 1 万円 ・島尻地区青少年健全育成協議会 2 万円 ・町女性連合会補助金 158 万円 ・町青年連合会 61 万円 ・町PTA連合会 39 万円 	<ul style="list-style-type: none"> ・町子ども会育成連絡協議会 120 万円 ・単位子ども会補助金 83 万円 ・高齢者学級補助金 57 万円 ・町青少年健全育成協議会 210 万円 ・町文化協会補助金 195 万円 ・沖縄県南部連合文化協会補助金 4 万円 ・汗水節の里啓発協議会補助金 5 万円 	
※主な負担金・補助金のみを記載しています		

基本方針：豊かな学びのあるまち

「夢・未来」スポーツ レベルアップ事業		事業費	488 万円
 <p>子どもたちに 「夢・未来」を！</p> <p>池原選手の ハンドボールクリニック</p> <p>ハンドボールクリニック（琉球コラソン）</p>	財 源	町負担額	98 万円
		一括交付金	390 万円
	委託料 派遣費 その他		80 万円 400 万円 8 万円
<p>トップレベル競技に触れる機会が少ないため、一流選手を講師としたスポーツ教室を開催（今年度は陸上・バスケットボール）し、高い技術を学ばせることにより夢・希望を育み、県外で活躍する選手の育成に努めます。また、県外大会参加時の派遣費の負担を軽減し、九州、全国へと本町の子どもたちの活躍の場を広げます。</p>			

八重瀬町スポーツ観光交流施設整備事業		事業費	4億7,785 万円
 <p>具志頭運動公園</p>	財 源	町負担額	9,557 万円
		沖縄振興特定事業 一括交付金	3億5,508 万円 2,720 万円
	スポーツ観光交流施設（沖縄振興特定事業） パークゴルフ場（一括交付金）		4億4,385 万円 3,400 万円
<p>サッカーを通じた地域間交流や県内外のファンとプロサッカー選手との観光交流機能、また町民の健康増進、スポーツ交流施設としてサッカーグラウンド、パークゴルフ場等の施設整備を行います。令和2年度は基本設計、実施設計、一部造成工事を予定しています。</p>			

運動公園省エネ化推進事業		事業費	3,949 万円
 <p>東風平運動公園野球場</p>	財 源	町負担額	790 万円
		一括交付金	3,159 万円
	工事請負費 委託費		3,717 万円 232 万円
<p>環境にやさしい運動公園の施設整備として、既存施設の照明をLED化することにより、二酸化炭素排出量を抑制し、地球温暖化の防止を図ります。</p>			

